

【ACKグループ定例会 重点化プロジェクト6件の成果と展開紹介】

重点化プロジェクト  
6件の成果と展開紹介

ACKグループ定例会

ACKグループは6日、東京都渋谷区の本社でグループ定例会を開いた。写真。全国20カ所以上の拠点から集まったグループ各社の役員を前に、進行中の重点化プロジェクト6件の成果と、今後の展開を各担当者が発表した。テレビ会議やインターネットライブ中継も活用した。

紹介されたプロジェクトと発表者は次の通り（敬称略）。

▽インフラ保全・運営管理Ⅱ中央道小仏トンネルでCIMをはじめとする3次



元モデル活用事例の紹介（エイテック・堀江彩千也）  
▽防災Ⅱ土砂災害避難行動支援の取り組み（オリエンタルコンサルタンツ・木村美瑛子）  
▽地域活性化Ⅱ江戸川区まち歩きアプリ「えどぶら」開発事例の紹介（リサーチアンドソリューション・伊藤大倫）  
▽事業経営Ⅱ水道施設管理システム開発による適切な資産管理と事業運営支援の取り組み（中央設計技術研究所・

佐竹俊昭）  
▽民間開発Ⅱ建築ワンストップ業務のモデル事業構築事例（アサノ大成基礎エンジニアリング・稲葉亮治）  
▽海外新規開拓Ⅱ海外営業の深化と展開PJ（オリエンタルコンサルタンツグローバル・保久太洋）。